



旭小ブログほぼ毎日更新中！最新情報はブログをご覧ください！

旭の子だより

～かしこく やさしく たくましい 旭の子～ No.4(2025.7.17)



旭小学校ブログをぜひご覧ください！旭小学校ブログをぜひご覧ください！

6年間の成長

～その年々のかがやきを経て～

校長 半田幸弘



校長室前に児童作品の展示コーナーがあります。年度初めは空だった棚に図工や書写の作品が増えていき、今は賑やかです。子どもたちの一生懸命さやそこに込めた思いや願いを感じることで素晴らしい作品ばかりで、かがやいています。来校者があったときには観ていただきます。そうするとたくさんのお褒めの言葉をもらえるのでうれしくなります。(私がつくった作品ではありませんが…。)

そんな作品を見ていて改めて気付くことがあります。小学校教育における子どもの成長です。

1年生の作品「おって たてたら」、これらの作品は1年生の子どもたちがこんなものをつくりたいという思いや願いをもって、一生懸命に線を書き、イメージした色で塗り、折ってハサミで切ってつくった素晴らしい作品です。

6年生の作品「みらいの私」も子どもたちの思いや願いを作品に表現している点は1年生と全く一緒です。違うことは、粘土の扱い方、細かいはさみの使い方、多彩な色の塗り方、針金や糸など様々な材料の扱い方を知っていること



躍動感を感じる6年生の「みらいの私」

塗った色の線一つ一つに一生懸命さを感じる小学校教育の中で少しずつ1年生の「おって たてたら」つ、そして確実に身につけた成果としての6年生の作品です。

間の2年生、3年生、4年生、5年生の作品もその年々で持てる力を十分に発揮したかがやきのあるもので、学年ごとに並んでいると小学校6年間の成長の素晴らしさがよくわかります。ご家庭に持ち帰った際には、作品に込めた思いや苦労した点などを話題にしながらご家族みんなで成長をうれしく感じて

もらえたらと思います。また、4年生の作品「コロコロガーレ」は楽しく遊べる作品です。ぜひご家族で遊んでみてください！

図工の作品に限らず、子どもたちは学校での毎日で様々な力をつけ、成長しています。読み書き、計算、社会を見る目、自然観察、音を楽しむ能力、生活を豊かにする力、健康で楽しい生活をするための健康などの様々な力を身につけていきます。そして、学校で起こる様々な対人トラブルを通じて社会生活を営む上で最も大切なコミュニケーション能力を高めていきます。夏休みは学校を離れますが、様々な場所でいろいろな経験をし、さらに成長することでしょう。そんな旭の子に9月に会えるのが今からとっても楽しみです。

最後になりましたが、子どもたち、保護者、地域の皆様のおかげで、本校の「いのち輝く1学期」が無事終わりそうです。2学期もどうぞよろしくお願ひします。よい夏休みをお過ごしください！

今年度、学校の環境緑化に力を入れます！

よい環境にはよい人が育つと言われます。旭の子がよりよく育つように今年度、二つの環境緑化活動を行います。

1. 国土緑化推進機構 緑の募金「学校環境緑化モデル事業」が決定し助成金50万円をいただけることとなりました。それを活用して校門付近の緑の環境整備を行います。その様子を子どもたちに伝えることで、環境緑化は木を植えることに加え、適切に剪定や伐採をしていくことを学んでもらいます。



2. ニッセイ緑の財団の「森のめぐみに触れる活動」に参加し、樹木名プレートを寄贈していただきました。それに子どもたちが作成し、校内の樹木にかけ、本校の樹木についての理解を深める活動を行います。



夏休みの宿題について

夏休みは日頃できないことをやってほしい！との考えから、どの学年も図工や国語の課題は選択制になっています。

R6年度「旭の子だより」No.3 (ブログ配布文書(2024年度に切替)で見られます)で紹介した利根川サイクリングのようなことは難しいかもしれませんが、図書室の本を3冊借りてじっくり読んだり、根をつめて絵を描いたり、何度も失敗を繰り返しながら自由研究に打ち込んでもよいと思っています。ただ、選択制の課題だけでは基礎学力の定着が心配です。そのために各学年ドリルが出ています。これには必ず取り組み、不安があれば、何度も繰り返してほしいと思っています。

もう一つ、宿題が少ないのには訳があります。必修の宿題がたくさんあることで、8月中旬以降、子どもによっては、気が滅入ったり、睡眠不足になったり、結局終わらずに学校に行きたくなくなったりすることです。2学期を気分よくスタートするためにも、少なめの宿題をしっかりとやりきる、余裕がある子はたくさんの課題に積極的に取り組むようにしてほしいと思っています。ご家庭での応援もよろしくお願いいたします。(本文はR6年度旭の子だより第4号のほぼ再掲です)



きれいな学校がいい！

昨年の正門や玄関上部、遊具に続いて、今年も学校をきれいにします。一つ目は児童用玄関前です。白く塗り替えることで明るく爽やかな学び舎への入口にします。二つ目は校庭のブランコや鉄棒です。錆びて色がくすみ、存在感が感じられない遊具を、子どもたちがワクワク遊べるように塗り替えます。このために学校予算(太田市の税金)とPTA会費の修繕費を使わせていただきます。税金を納めていただいている皆様、PTA会員の皆様、旭の子のためにありがとうございます。



くすんで景色に同化している鉄棒カラフルな遊具で遊んでほしい！

<半田の独り言～ここにも成長あり～>

朝、407号線を南下して旭小に向かう。昨年度の4月、黄色いランドセルカバーを付けた子がお母さんに手を引かれて通学班の集合場所に向かう姿をよく見かけた。いつからか、手を引かれるのではなく、手をつないだ母と子が歩く姿になっていた。7月、そこにお母さんの姿はなく一回り大きくなった旭の子が国道をスタスタと歩く姿が変わっていた。子どもの成長ははやい！自分は…？

<おまけの独り言～前号に続き、、、～>

6月23日15:00すぎ、407沿いのカレー屋さんから学校に電話があった。何かの苦情かと思ったものの、その逆。強風で倒れた宣伝旗を高学年の男の子が直してくれたとのこと。お店の方の言葉は「感動したのでお電話しました！」うれしい連鎖です！